



2008年4月22日

各位

会社名 日立電線株式会社  
代表者 執行役社長 佐藤 教郎  
(コード番号 5812 東証・大証1部)  
問合せ先 人事総務本部総務部長  
木暮 正一  
(TEL. 03-6381-1050)

## 欧州の超音波診断装置用プローブケーブル製造会社の 株式取得（子会社化）に関するお知らせ

このたび日立電線株式会社は、超音波診断装置用プローブケーブルメーカーの Astral Meditech GmbH(本社所在地：オーストリア トラウン、以下「アストラル・メディテック社」という。)の株式を取得し、子会社化することといたしましたのでお知らせします。

また、同社は当社による株式取得と同時に、商号を「Hitachi Cable Austria GmbH」に変更する予定です。

本件により、当社グループの超音波診断装置用プローブケーブルの売上高は約 30 億円（2006 年度実績）から約 70 億円（2008 年度予想）に拡大する見通しです。

### 1. 株式取得の理由・目的

当社グループでは、電子機器用電線の事業拡大に注力しており、中でも超音波診断装置用プローブケーブルについてはワールドワイドでのシェア No.1 を目指し活動を続けています。そのため、顧客の主力開発拠点の1つである欧州において、エンジニアリング・提案機能の強化が必要になっていました。

一方のアストラル・メディテック社は、高い設計力・技術力及び同社の製造拠点である Akutron LLC（本社所在地：ウクライナ キエフ、以下「アクトロン社」）と一体となった機動的な生産力によって、顧客である大手医療用機器メーカーから高い評価を得ております。

今般当社グループは、アストラル・メディテック社の株式を取得し、子会社とすることで、欧州において超音波診断装置用プローブケーブルの優れた開発・製造拠点を獲得することができるのみならず、より高度な回路基板、金属・プラスチックパーツ等周辺部品の設計力を得ることができます。また、同社を当社グループ製品の欧州での販売拠点の一つとし、ビジネス拡大を図ってまいります。

当社グループとしては、今回の株式取得をてこに、世界的医療用機器メーカーへの拡販を図り、2010年には超音波診断装置用プローブケーブルの年間売上高を 100 億円、シェアをワールドワイドで No.1 の 40% 以上とすることを目指します。

(注) 本文中に記載されているシェアは当社推計値です。

## 2. 子会社となる会社の概要

### (1) アストラル・メディテック社 (2008年1月末日現在)

- ①商号 : Astral Meditech GmbH  
\*当社による株式取得と同時に Hitachi Cable Austria GmbH に商号変更する予定です。
- ②代表者 : 社長 Gerald Karoliny
- ③所在地 : オーストリア トラウン
- ④設立年 : 2007年  
\* 同社は Astral 社 (1992年設立) から、医療部門が独立したものです。
- ⑤主な事業内容 : 超音波診断装置用プローブケーブル等の開発・製造・販売
- ⑥決算期 : 毎年1月
- ⑦従業員数 : 39人
- ⑧総資産 : 4百万ユーロ
- ⑨資本金 : 35千ユーロ
- ⑩売上高 (08年1月期) : 14百万ユーロ
- ⑪大株主及び持株比率 : Gerald Karoliny 82.5%、  
Anneliese Reisenberger-Hagmayer 17.5%

### (2) アクトロン社 (2007年12月末日現在)

- ①商号 : Akutron LLC
- ②代表者 : 社長 Oksana Raiskaya
- ③所在地 : ウクライナ キエフ
- ④設立年月日 : 2004年
- ⑤主な事業内容 : 超音波診断装置用プローブケーブル等の製造
- ⑥決算期 : 毎年12月
- ⑦従業員数 : 148人
- ⑧総資産 : 1,776千米ドル
- ⑨資本金 : 4千米ドル
- ⑩大株主及び持株比率 : Gerald Karoliny 80%、その他 20%  
\*アクトロン社は、2008年6月中旬にアストラル・メディテック社の100%子会社となる予定であり、これにより同社は当社の子会社となる予定です。

## 3. アストラル・メディテック社の株式の取得先

- ①氏名 : Gerald Karoliny、Anneliese Reisenberger-Hagmayer
- ②当社との関係 : 資本的関係、人的関係、及び本件以外の取引関係はありません。

## 4. アストラル・メディテック社の株式取得状況

- ①異動前 : 所有割合 0%、議決権の保有割合 0%
- ②異動後 : 所有割合 70%、議決権の保有割合 70%

## 5. 日程

アストラル・メディテック社の株式譲受 2008年6月中旬 (予定)

以上

(注意事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。